



平成24年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年7月25日

上場取引所 東大

上場会社名 日本精線株式会社
コード番号 5659 URL <http://www.n-seisen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 龍夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 若松 壮一

TEL 06-6222-5432

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,671	2.3	1,039	7.6	1,050	6.7	620	39.8
23年3月期第1四半期	8,474	109.9	965		984		443	

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 636百万円 (48.7%) 23年3月期第1四半期 428百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第1四半期	19.15	
23年3月期第1四半期	13.69	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
24年3月期第1四半期	31,540	20,324	64.0	623.12
23年3月期	32,183	19,850	61.2	608.49

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 20,181百万円 23年3月期 19,707百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期		4.00		5.00	9.00
24年3月期					
24年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	16,500	0.2	1,500	16.8	1,500	17.8	850	5.4	26.24
通期	34,000	3.6	3,350	3.7	3,400	4.4	1,900	7.9	58.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	32,461,468 株	23年3月期	32,461,468 株
期末自己株式数	24年3月期1Q	74,158 株	23年3月期	73,701 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	32,387,448 株	23年3月期1Q	32,398,120 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災に伴うサプライチェーン寸断や電力供給制限などによる経済活動の停滞に加えて、円高の昂進や原材料価格高騰の影響、中国景気の減速懸念など、予断を許さない状況で推移いたしました。

当社及び連結子会社（以下「当社グループ」という。）が属するステンレス鋼線業界におきましても、震災後の自動車業界や家電業界の生産活動の低下などの影響により業界出荷数量は、前年同期に比べ1割強減少するなど厳しい状況にありました。

このような状況下、当社グループでは、1) ROA 10%以上、2) 海外売上高比率25%以上、3) 高機能製品・独自製品（ばね用材、耐熱ボルト用材、金属繊維など）の売上高60%以上などを経営目標とする『第11次中期計画』（最終年度平成24年3月期）の達成に向け、収益の一段の向上に鋭意取り組んでまいりました。

主力のステンレス鋼線部門では、東日本大震災の影響による自動車向けや一部建材向けの需要減少により、販売数量は減少いたしました。一方でデジタル機器向けの高機能製品の需要が堅調に推移したことやニッケル価格変動に伴う販売価格引上げ効果により、売上高はほぼ前年同期並みとなりました。また、金属繊維部門では、一部に震災の影響はあったものの、主力のフィルターは需要業界の設備投資が引き続き回復基調にあったことや超精密ガスフィルター（ナスクリーン）の需要が前期後半の調整局面から回復に転じたことにより、前年同期に比べ増加いたしました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は86億71百万円と前年同期比2.3%の増収となりました。損益につきましては、高機能・独自製品の売上増やニッケル価格に起因する増益効果などにより営業利益10億39百万円（前年同期比7.6%増）、経常利益10億50百万円（同6.7%増）、四半期純利益6億20百万円（同39.8%増）と前年同期比増益決算となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、315億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億43百万円減少いたしました。流動資産は194億89百万円となり、7億37百万円減少いたしました。主な要因は、法人税の支払いによる現金及び預金の減少（7億92百万円）などです。固定資産は120億50百万円となり、設備投資の実施などにより94百万円増加いたしました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、112億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億17百万円減少いたしました。流動負債は74億6百万円となり、11億32百万円減少いたしました。主な要因は、未払法人税等の減少（14億64百万円）などです。固定負債は38億9百万円となり、14百万円増加いたしました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は203億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億74百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績は概ね当初の予想（平成23年4月27日公表）どおりに推移しており、業績予想に変更はございません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,358	6,566
受取手形及び売掛金	6,763	6,906
商品及び製品	1,779	1,853
仕掛品	2,301	2,427
原材料及び貯蔵品	1,443	1,371
繰延税金資産	423	167
その他	156	195
流動資産合計	20,227	19,489
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,948	2,947
機械装置及び運搬具（純額）	4,161	4,031
土地	1,743	1,742
リース資産（純額）	29	27
建設仮勘定	280	505
その他（純額）	214	231
有形固定資産合計	9,378	9,485
無形固定資産	410	385
投資その他の資産	2,167	2,179
固定資産合計	11,956	12,050
資産合計	32,183	31,540
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,521	4,627
短期借入金	821	828
未払法人税等	1,703	238
賞与引当金	590	275
役員賞与引当金	41	—
その他	859	1,436
流動負債合計	8,538	7,406
固定負債		
長期借入金	625	625
退職給付引当金	2,879	2,918
役員退職慰労引当金	107	84
環境対策引当金	19	19
資産除去債務	72	72
その他	91	90
固定負債合計	3,794	3,809
負債合計	12,333	11,215

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	5,446	5,446
利益剰余金	9,599	10,058
自己株式	△29	△29
株主資本合計	20,016	20,474
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	15
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	127	127
為替換算調整勘定	△437	△436
その他の包括利益累計額合計	△308	△293
少数株主持分	142	143
純資産合計	19,850	20,324
負債純資産合計	32,183	31,540

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	8,474	8,671
売上原価	6,820	6,940
売上総利益	1,654	1,730
販売費及び一般管理費	689	691
営業利益	965	1,039
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	19	11
為替差益	2	4
その他	13	9
営業外収益合計	35	26
営業外費用		
支払利息	5	5
売上割引	5	5
支払補償費	5	—
その他	0	3
営業外費用合計	16	14
経常利益	984	1,050
特別損失		
固定資産除却損	9	6
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	109	—
特別損失合計	118	6
税金等調整前四半期純利益	865	1,044
法人税、住民税及び事業税	330	168
法人税等調整額	95	256
法人税等合計	425	425
少数株主損益調整前四半期純利益	440	619
少数株主損失(△)	△3	△1
四半期純利益	443	620

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	440	619
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63	14
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	50	2
その他の包括利益合計	△12	17
四半期包括利益	428	636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	427	635
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。